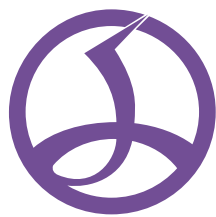


ちよだ 区議会 だより



No. 218

平成26年4月30日

編集: 区議会だより編集委員会

発行: 千代田区議会

〒102-8688 千代田区九段南1-2-1

☎ 3264-2111 内線3315

ファクシミリ 3288-5920

第1回 定例区議会



旧法務省本館(赤レンガ棟)

「ちよだ区議会だより」がリニューアル!!

親しみやすく、分かりやすい紙面づくりを目指し、今回から紙面構成を一新しました。これからも、区民と議会を結ぶパイプ役として、更なる紙面の充実に努めてまいります。

トップニュース

Top News

平成26年度当初予算、平成25年度補正予算、客引き行為等防止条例、オリンピック・パラリンピック対策特別委員会設置等可決!

■平成26年度一般会計予算

総額は471億6,932万6,000円で、前年度当初予算に比べ0.9%、4億1,481万4,000円の増額となります。

■平成25年度一般会計補正予算第3号

補正前の額471億6,888万2,000円に、50億7,330万7,000円の予算額が追加されました。

■公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例

区内繁華街等公共の場所における客引き行為等を防止するため、新たに条例を制定しました。

■オリンピック・パラリンピック対策特別委員会の設置について

2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けた準備促進とともに、区民生活の向上が図られるよう、幅広い視点から早期に議論を行い、調査研究する必要があることから、特別委員会を設置しました。



主な内容

- 代表質問 2～3面
- 一般質問 4～5面
- 定例区議会活動報告等 ... 6～11面
- 議案の審議結果等 12面

提案された議案等

◆区長提出議案等

- ・条例 9件
- ・予算 5件
- ・人事・契約等 7件
- ・報告 1件

◆委員会提出議案

- ・附帯決議 1件

◆議員提出議案

- ・意見書 2件
- ・特別委員会設置 1件



●ホームページアドレス

<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp>

●メールアドレス

kugikai@city.chiyoda.lg.jp

*この区議会だよりは、区議会ホームページでもご覧になれます。区議会ホームページでは、「区議会日程」や「キッズページ」等を掲載しています。また、区議会の最新情報をお届けする「メールマガジン」も発行していますので、どうぞご利用ください。



<QRコード>

平成26年第2回定例区議会は、
6月19日(予定)から開会します。

平成26年第1回定例区議会

代表質問 (要旨)

※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。

自由民主党議員団

戸張 孝次郎

都区間連携と区政運営について

- 問** ①知事交代の状況を踏まえ、都区間連携への考えは②二元代表制である議会との関係をどう考えているのか。
- 答** ①区民のことを第一に考えながら従来以上に連携していく②お互いに知恵を出しながら意思疎通を図っていく。

東京オリンピックについて

- 問** ①案内標識・生活環境条例等、あらゆる施策を早目に準備していく必要があるのでは②国・都任せにせず、区として取り組むことについて、本区の対策本部ではどう検討しているのか。
- 答** ①言葉や習慣の違いを超えて、安心して快適に過ごせる環境を整備する必要がある②本区固有の魅力を高める方策の議論に着手した。

客引き防止対策について

- 問** ①新卒の業種へ対応できるのか②地域ごとの具体的なルールは③違反した場合のペナルティは④実効性や継続性を具体的に、どう担保していくのか。
- 答** ①全ての客引き行為を規制し対応②地域主体の自主活動団体により策定していく③④指導・啓発、改善措置命令や事実公表等の適切な運用により実効性を高め、継続的に抑止していく。
- その他、「平成26年度予算」「子ども・子育て支援」について質問がありました。



新しい千代田

はやお 恭一

行財政運営の現状と方向性

- 問** ①基本計画改定と同時に中長期的な財政計画を策定すべきでは②10年が経過した事業部予算枠編成方式の総括と課題について問う。
- 答** ①基本計画に合わせ施策の事業費等を含む計画期間内の財政計画を策定する②事業部が施策の目標を定めて主体的に取り組むことができ、自主性が高まった反面、枠内経費の設定方法の見直し等が必要と認識している。

健診制度の総括と今後

- 問** 特定健診、特定保健指導に関する啓発と受診率等向上策について問う。
- 答** 対象者全員への個別通知、広報掲載、町会等での周知活動を実施している。受診率等の向上は曜日や時間帯の拡充や利用勧奨の強化を行っており、引き続き工夫して取り組んでいく。

教育委員会制度

- 問** ①自治体の長に教育長の任命や罷免の権限を付与する案の区長の認識は②教育行政の責任体制の確立を問う。
- 答** ①責任という意味で教育長と教育委員会の委員長とを合わせたという点では理解できる②教育長が学校等の教育現場と教育委員会とのパイプ役を果たし、さまざまな教育問題により的確に対応する。また、重大事故等が発生した際には迅速な対応を図っていく。



日本共産党区議団

木村 正明

区政はくらしの防波堤に

- 問** ①国民健康保険料の都道府県単位化は加入者負担増をもたらす。反対すべき②国保料を抑えてきた特別区独自の一般財源繰入れの縮小・廃止を中止せよ③区民の居住権を守るため、居住支援協議会を設置すべき。
- 答** ①国と地方の協議動向を注視②消費税率引き上げの影響を反映した内容③都の動きも注視し効果的方策を検討。

災害に強いまちづくりを

- 問** ①超高層都市を目指す新知事の東京新生計画への考えは②一極集中是正の都市計画へ踏み出すとき。見解は。
- 答** ①まちの個性に配慮した、災害に強いまちづくりが基本と考える②さまざまな都市活動の維持継続に配慮し計画を進め、一極集中を促すものではない。

憲法と平和行政

- 問** ①立憲主義を真っ向から否定する首相の答弁を区長はどう考えるか②憲法を現実政治に生かし、暮らしと人権保障水準の引き上げが必要では。
- 答** ①捉え方・解釈はさまざまであり、憲法の改正等は国会においての十分な議論が必要と考える②法令を受けて施策を推進し責任を果たしている。
- その他、「住宅の耐震性の強化」「公契約条例」について質問がありました。



平成26年第1回定例区議会

代表質問 (要旨)

※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。

公明党議員団

大串 ひろやす

平成 26 年度予算の目指すもの

問 ①平成26年度は、豊かな地域社会の構築へ向けて実質初の予算となる。予算の目指すべきものとして明確にすべきでは②豊かな地域社会の実現のためには丁寧な情報提供が必要である。有償となっている「予算の概要」を無償にしてはどうか③予算成立後、各出張所で予算説明会を開催してはどうか。

答 ①今後、改定基本計画の中で「豊かな地域社会」の構築を目標として明確にしていく②有償頒布は区の規定であり無償にはできない③予算の内容周知についてはあらゆる機会を通じて行っていく。

防災対策はどう変わったのか

問 ①3.11大震災の教訓はコミュニティの重要性が認識されたこと、システムや行政等への過度な依存は危険だと認識し、社会の厚みをつくり社会の底上げを図っていくことの重要性が認識された等が考えられる。それらを受けて区の防災・減災対策はどう変わったのか②防災教育をどう行うのか。

答 ①社会の底上げを図っていくためには区の災害対策基本条例が掲げる「協助」の理念の実現が不可欠である。地域コミュニティの醸成や広範な人々との連携等「協助」の実現に向けて今後も取り組んでいく②子ども一人ひとりが自ら判断し、自らの命を主体的に守る行動力を身に付ける教育を行う。



ちよだの声

小林 たかや

区に住まい出会い結婚すること

問 西神田のまちの魅力を発見しながら男女の出会いを演出する「西神田 d e 街巡りコン」という地域と時代のニーズを捉えた婚活イベントが開催された。この評価とコミュニティ活性化の視点から、行政の支援策等について伺う。

答 時代を背景としたイベントだが、補助するかは別の話。P R は検討する。地域で活動している団体が、取り組みを円滑に進められるよう、自主性を大前提としながら側面からの視点に立ち、最大限に努力する。

補助金の見直しについて

問 ①改めて補助金とはいかなるものか②交付や見直しの基準はあるのか③「補助金のあり方」検討会の設置は④あり方検討には事業シートの作成が必要であるが、現時点で作成の見解は⑤全面的見直しのスケジュールや方法は⑥H P 上での情報公開の方法がまだ不十分では。

答 ①公益上必要がある場合に特定の事業、活動等を助長、奨励する場合に支出②補助金等交付規則による。見直しの基準はない④現時点では直ちに作成することは考えてない③⑤外部委員による検討会立ち上げの準備を進めているが、長期にわたる検討となる見込み⑥制約はあるが見直す。



西神田町会のかわいいロゴマーク

行革クラブ

うさみ 正記

委員メンバー構成の再検討を

問 ①マンション居住者が区民の8割を超える状況にあって、区で設置している地域コミュニティ活性化検討委員会のメンバー構成をマンション住民の参加も含めて再検討すべきでは②地域活性化については長期的視点に立って検討をすべきでは。

答 ①検討委員会は学識経験者、地域で活動されている方を選定している。幅広い議論が進んでいる中で新たな委員の選出は考えていないが、さまざまな機会を通じマンション住民のご意見を把握する努力をしていく②地域コミュニティの活性化と関連諸施策の一元化推進に向け、基本計画の改定に合わせ、議会の意見を聞きながら検討を進める。

区有資産評価額把握を厳格に

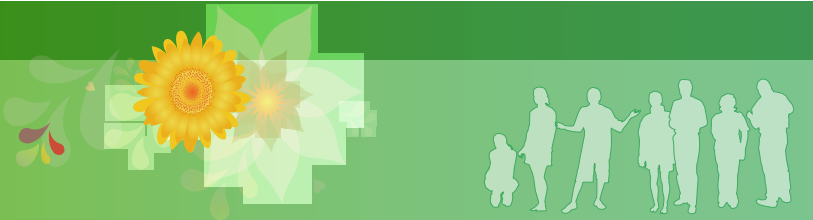
問 本区の不動産価格は高額で、資産価値を高める施策をすべきとの声がある。区有資産の明確かつ正確な評価を把握できる方策の現状と今後の対応について問う。

答 区有資産は公有財産管理規則等に基づき適正に管理している。一定規模以上の貸し付けの場合、不動産鑑定士を含む外部委員で構成する土地建物価格審査会に諮り適正価格を審査し、そのうえで、区の施策に基づく場合等は減額基準を適用している。



平成26年第1回定例区議会

一般質問 (要旨)



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。

小林 やすお (自民)

避難所設備の格差是正

問 避難所には温水シャワー設備の無い所がある。平成26年度予算案では、女性や子育て世代に配慮した避難所運営、「体拭き用のウェットタオル」備蓄とあるが、日中は真夏日、夜は熱帯夜の日等は温水シャワー設置の方がベスト。避難所設備の格差是正をすべきと考えるがいかがか。

答 できるところについては、可及的速やかに対処していきたい。

その他、「インフルエンザ対策」について質問がありました。



昌平童夢館避難所防災訓練

河合 良郎 (千代田)

シティズンシップ教育の取り組み

問 市民としての資質・能力を育成するシティズンシップ教育における、本区の考え方、取り組み状況は。

答 「共生」の理念、「生きる力育成」の趣旨とも合致する。今後も趣旨を踏まえた教育の推進に努める。

コミュニティ放送局の可能性

問 災害時の情報提供に有効である「コミュニティ放送局」を調査研究し、その可能性を探ることが急務では。

答 情報伝達手段確保は防災対策上の課題でもあり、連携の可能性を調査検討。



永田 壮一 (自民)

中小企業支援について

問 ①商工振興基本計画の評価は②経営の厳しい個人商店への支援は③大学等の都心回帰が進み連携が必要では。

答 ①おおむね良好②主体的な取り組みを支援③一層の連携強化を図る。

児童の権利条約について

問 ①条約に対し教育委員会の認識は②権利を根拠にした学校への保護者の苦情や規律を乱す教員への対応は。

答 ①趣旨を勘案し施策を充実②学校に対し必要な支援をする。



本庁舎「国旗」と「区旗」

中村 つねお (ネット)

看護師と学生の住宅をつくろう

問 事業所から提供してもらっている「開発協力金」は、住宅建設が目的であった。しかし、区はお金をもらっただけで住宅を造っていない①災害時の負傷者救護の戦力となる看護師住宅を造るべきではないか②千代田区と日本を支える人材育成に向けて、意欲ある学生の住宅を造る必要があるのではないか。

答 協力金のあり方検討は時間がかかっている。協力金制度自体を廃止するのか、目的や用途を変更するのかを含め、議会と十分に相談したうえで判断していきたい①②災害時には看護師住宅の存在が意味を成すことや、学生住宅の必要性については、今後の住宅施策において重要な視点。これについても、議会と十分相談していく。

松本 佳子 (自民)

今後の千代田の教育について

問 ①再編整備後20年間の小学校・幼稚園教育の成果は②乳幼児期の保育・教育の今後は③今後の保育供給量、どの施設でも差異のない保育・教育保障への現場の認識は④教える教育の認識は⑤区立から私立進学の変遷と改善策は⑥ゆとりある予算措置を。

答 ①愛校心を育む学習と地域理解と交流等地域に根差した学校づくり②③4月1日に待機児ゼロが達成可能になり、計画策定し5年間の需要に応える保育供給を実現。保育・教育行政を一体的に進めるように今後とも努力④教える教育を大切にするとともに、共に育つ共育を推進⑤一貫教育希望、私立校が多数立地等の環境の中で、区立学校の魅力を高め選ばれる学校づくりを目指す⑥必要十分な予算措置を図る。

高澤 秀行 (千代田)

空き家等適正管理について

問 東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、来訪者増加も見込まれる。空き家等適正管理条例を制定する自治体も増えてきた。本区における美しいまちづくりのための空き家・空きビル等の適正管理を問う①空き家等の状況を把握しているか②区民から空き家等への対応を求められた場合の対応は③千代田区型空き家等適正管理条例が必要では。

答 ①管理の行き届いていない土地・建物が一部に存在し、防災や防犯の観点から不安に感じられる空き家・空きビルはあるが、数等は把握できていない②現場状況を把握し、所有者等への指導や状況に応じて関係団体等と連携した対応を行っている③現状把握と生活環境条例での対応が困難かどうかの見極めを含め、検討していく。

平成26年第1回定例区議会

一般質問 (要旨)



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。

寺沢 文子 (声)

教育を取り巻く状況について

- 問** ①道徳の教科化についての考えは②区の教育マスタープラン等において、早急に学級編制方針を定めるべきでは。
- 答** ①評価については児童・生徒への影響も十分考慮した慎重な議論が必要②さまざまな観点から再検討していく。

第3次基本計画改定について

- 問** ①人口推計の根拠と精度は②基本計画は平易な記述にできないか。
- 答** ①将来変動率等は国の設定を流用。近年の値や傾向は本区の実績値を使う等、実態に即し推計②見直しを図る。



飯島 和子 (共産)

安倍「教育再生」について

- 問** ①政府見解を検定基準にすることは国定教科書化の恐れあり②教育委員会より首長の権限強化は教育現場が振り回され、被害は子どもに③道徳教科化で心の内面をどう評価するのか。
- 答** ①未確定な時事的事象は断定的に記述しない基準があり、直ちに教育をゆがめるものではない②大きな方向性が頻繁に変わらないのが重要③数値化はなじまず、道徳性の高まりの記述等。

区立小中学校の環境整備について

- 問** ①気軽に相談できるスクールカウンセラーの体制を②時間講師の待遇改善で教員の多忙化解消を。
- 答** ①思春期は学校内相談に限界。関係機関と連携し充実②校務分掌等担当も視野に運用を検討。

岩佐 りょう子 (民主)

区民体育大会の障がい者の参加

- 問** 障がいのある方に観戦だけでなく、参加の機会を確保できないか。
- 答** 障がいのある方が見ても参加しても楽しい大会になるよう一層工夫する。

ガバメント 2.0 について

- 問** 区民と行政が情報共有しながら、地域課題に協働で取り組めるよう、スマートフォンアプリ等のICTを区政で活用し、区民の区政参画の手段としてはどうか。
- 答** 区政参画を促す可能性があり、先進事例を参考に調査検討する。



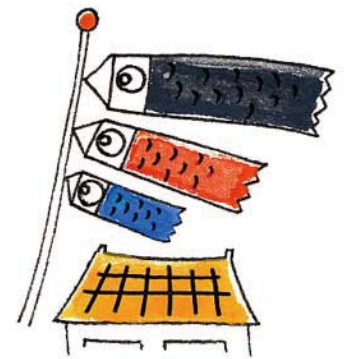
林 則行 (千代田)

さくら再生計画と電線類地中化

- 問** ①再生計画の中長期的な見直しが必要では②区道の電線類地中化は2020年東京五輪開催までに何%整備し、全て整備できるのは何年先なのか。
- 答** ①将来を見据えて取り組む②現時点で27%整備。次期基本計画で検討。

身近な公園整備と介護予防施策

- 問** ①介護予防公園の質的効果、介護予防の相関関係を検証しているのか②新たな公園・広場等の整備や既存の公園のあり方を検討すべきでは。
- 答** ①技術的にも検証困難②検討する。



平成26年第1回定例区議会

定例区議会活動報告 Activity Report

常任委員会



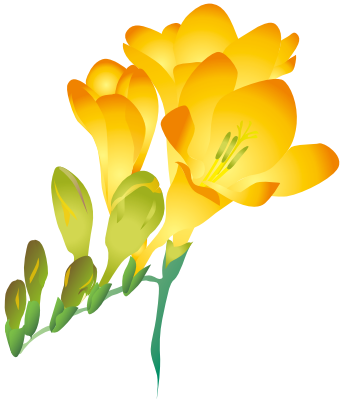
常任委員会では、区長提出議案12件を審査しました。
議案の審査結果をご紹介します。
なお、審議結果は12ページをご覧ください。

企画総務委員会

議案3件の審査経過は以下のとおりです。
「千代田区公契約条例」は、区が締結する請負契約に基づく業務等において、当該業務従事者の適正な労働環境を確保することを目的に、賃金下限額等必要な事項を規定するため制定するものです。

〈審査経過〉

審査を行った結果、条例制定による効果、影響等については更に詳細に検討し、議会に適切な情報提供を行い、意見交換を重ねていくことが、条例を施行していくうえで必要なことが明らかになりました。
委員会から指摘があった、情報提供や説明不足があった点については、執行機関側が真摯に受け止め、今後、調査研究や検討すべき課題に取り組み、議会と十分に相談しながら、方向性が出た段階で本条例を施行していくことが明らかになりました。
この他、神田一橋中学校の什器の購入に関する契約を締結するための2議案の審査を行いました。



生活福祉委員会

議案5件のうち、主な2議案の審査経過は以下のとおりです。
「千代田区立花小金井運動施設条例の一部を改正する条例」は、花小金井グラウンドの改修に伴い、従前の「野球場」は多目的利用が可能となることから、名称を「運動場」に変更し、使用料を改める他、後納できるようにするものです。

〈審査経過〉

質疑の中で、多目的利用について、①改修後はフットサルやゲートボール等が可能になること②施設までのアクセス問題では駐車台数を増やしたこと③人工芝になるのでグラウンド不良で使用できなくなることが減少するため、多くの区民等に利用いただけること等が明らかになりました。
「千代田区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例」は、「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」となり、難病が障害の概念に含まれたことに伴い、難病患者福祉手当を心身障害者福祉手当に統合し、名称を「障害者福祉手当」に改め、所得制限や支給月を統一する他、規定を整備するものです。施行日は平成26年8月1日です。

〈審査経過〉

質疑の中で、①難病患者も昨年4月から障害福祉サービスを利用できるようになったこと②所得基準額は、障害基礎年金を受給できる要件が根拠になっていること③現行の難病患者福祉手当受給者のうち、2割程が所得制限により対象外となる見込みであり、その中には所得が数千万円の方が相当数存在すること等が明らかになりました。



千代田区指定有形文化財「神田の家」

平成26年第1回定例区議会

定例区議会活動報告 Activity Report

常任委員会



環境文教委員会

議案4件のうち、主な2議案の審査経過は以下のとおりです。
「千代田区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例」は、公共の場所での客引き行為等を防止し、地域の主体的な取り組みにより、安全で快適なまちの実現を図るものです。

〈審査経過〉

質疑の中で、客引き行為等を行う全ての業種の店舗を対象とし、青少年の健全育成と保護の観点から、18歳に満たない者が異性交際等の児童の健全育成の障害となるような行為に関する客引きも規制されること。また、重点的に取り組む地域の指定や活動を推進する団体の設立、地域ごとの特性を踏まえた地域ルールの方針等を進めることが明らかになりました。

「安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例の一部を改正する条例」は、路上禁煙地区内の道路以外の公園等公共の場所についても禁煙にできるようにするものです。

〈審査経過〉

質疑の中で、秋葉原公園の改修整備に伴い、地域の意向による公園の禁煙化や、広場状に改修するために道路との境界が不明瞭になり、取り締りに混乱が生じることが懸念されることにより、条例を改正することが明らかになりました。区では、今後、喫煙者と非喫煙者が共生できるよう分煙化を推進するために、屋内喫煙所設置助成事業の見直しを行い、区有地のみならず、民間の協力も得て、分散型の喫煙所設置に努めるとのことです。

オリンピック・パラリンピック対策特別委員会の構成

委員長	石渡 伸幸	(自民)	
副委員長	はやお 恭一	(千代田)	
委員	うさみ 正記	(行革)	小林 たかや (声)
	岩佐 りょう子	(民主)	山田 ながひで (公明)
	桜井 ただし	(自民)	木村 正明 (共産)
	中村 つねお	(ネット)	戸張 孝次郎 (自民)
	鳥海 隆弘	(自民)	

特別委員会



公共施設整備特別委員会

執行機関から（仮称）公有財産白書の概要として、新耐震基準の区有施設は74%であること、今後50年間の改修・更新経費が年平均約60億円と推計される等の報告があり、また、万世橋出張所・区民会館のあり方検討会のまとめでは、隣接する区有地と都有地での改築の意向が示され、今後、都有地の取得等、具体的な検討を開始するとの答弁がありました。

駅及び駅周辺環境整備特別委員会

「飯田橋駅及び駅周辺のまちづくり」では、①ホームの安全対策や西口地区再開発事業の周辺道路の交通対策について②東口周辺まちづくり検討委員会におけるコンサルティング事業者と区の役割等について確認しました。

その他、「御茶ノ水駅及び駅周辺のまちづくり」「神田駅及び駅周辺のまちづくり」について報告がありました。

商工観光施策特別委員会

執行機関から、さくらまつの概要について説明があり、観光案内所本部が九段坂上の旧消防署跡地に設置されることや開催期間中の警備体制等の報告がありました。また、天皇陛下の傘寿を記念する「春季・皇居乾通り一般公開」について情報提供されました。委員からは、区民周知と安全対策について十分配慮するよう要望がありました。

オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

過去の教訓を踏まえつつ、未来志向の視点から2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けた準備を促進するとともに、区民生活の向上が図られるよう、幅広い観点から早期に議論を行い、調査研究する必要があることから、特別委員会を設置しました。



平成26年度 予算審査から

平成26年度当初予算4議案及び平成25年度補正予算1議案は、全議員で構成する予算特別委員会を設置し、審査しました。委員会では、まず補正予算1議案を審査し、全員一致で可決しました。当初予算は、概要説明を受けたのち、企画総務、生活福祉、環境文教の3つの分科会を設置し、それぞれ所管部分の詳細な調査を行いました。分科会の調査報告を受け、総括質疑、意見発表を終え採決に入ったところ、当初予算4議案は、いずれも賛成多数で可決しました。

予算特別委員会における討論

【反対の意見】

国保加入者への継続的な区民負担増等を求めていること。客引き防止対策の条例案は、業種等の限定なく一切の客引き行為等を禁止しており、憲法上疑義があること。大型開発は災害リスクを高めること。教育におけるALT派遣のあり方や、市場にゆだねる待機児童ゼロ対策では、子どもが犠牲になりかねないことから本予算案に反対する。(木村)

【賛成の意見】

予算案は、区民生活の安全を確保し安心を支えるため、4つの重点項目を示している。しかし、事業の予算化に至る過程で、区民、区議会への説明や長年の課題に対する検討が不足している。相互に協力して自治体運営にあたる二元代表制の下、区民福祉向上のため、議会への情報提供や対応姿勢について、より一層努力することを要望し、賛成する。(小林や)

豊かな地域社会の構築へ向けて初の予算となる。地域コミュニティの形成と地域の自治拡充に重きを置き、編成された。例えば、コミュニティ施策の一元的推進、高齢者の見守り関連事業、在宅支援給付事業、社会福祉協議会への予算拡充等評価できる。今後、関連する事業を体系化し、計画的に推進していくことを望み、賛成する。

(大串)

危機管理、保健福祉、次世代育成、東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを重要事項とする等、区民生活向上に資する予算編成である。一方、質疑の中で、法的には策定義務がない区の総合計画を議会の議決事項とする必要性を強く感じた。区民本位の気持ちを忘れず、日本の顔千代田にふさわしい区政運営を求め、賛成する。（高澤）

オリンピック・パラリンピック開催に向け、シティプロモーションの推進や文化財の見える化、外国人来街者への対応等の他、危機管理や次世代育成施策の拡充等、安心・安全への姿勢も見られ、バランスのとれた編成である。事務執行、基本計画改定に当たっては、質疑で明らかになった課題や議論を踏まえ取り組むことを求め、賛成する。

(岩佐)

東松下町計画は、デベロッパー募集要項の一部が三者協定に規定されておらず、また、住宅戸数等が変更される等手続上瑕疵がある。しかし、公有財産白書の作成、補助金の見直し検討、新規拡充事業は評価できる。改定第3次基本計画や各事業部が策定する事業が真に区民の安心・安全、区民福祉の向上に資することを期待して、賛成する。(寺沢)

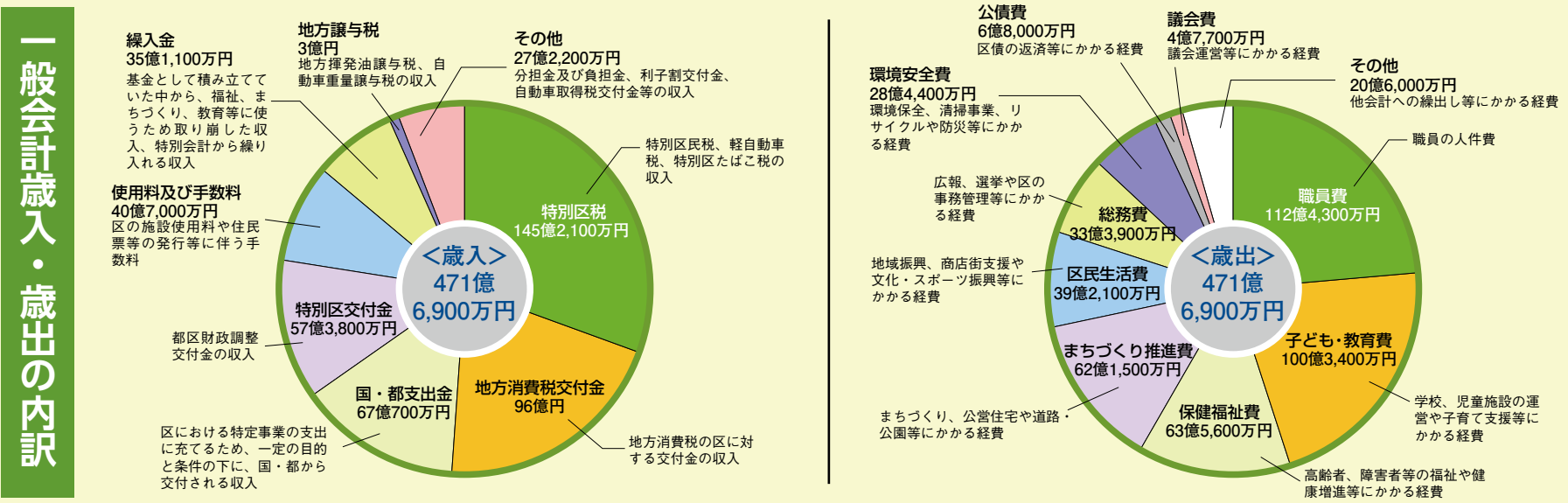
総括質疑の中で、分煙化への取り組みが不十分であることが明らかになった。一方、首都直下型地震対策を初め、高齢者対策や次世代育成施策等に重点的に予算配分がなされ、区民の不安を解消するという基礎的自治体の役割を確認できた。これまで以上に区民や議会の意見に耳を傾け、事業の円滑な実施に向け、なお一層検討することを要望し、賛成する。(内田)

各会計予算の規模

(単位：百万円)

会計名	平成26年度	平成25年度	増(△)減額	増(△)減率
一 般 会 計	47,169	46,755	415	0.9%
国民健康保険事業会計	5,117	5,097	20	0.4%
介護保険特別会計	4,127	3,868	259	6.7%
後期高齢者医療特別会計	1,454	1,443	11	0.8%
全 会 計 合 計	57,867	57,163	705	1.2%

※千円単位で計算し、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。





今定例区議会で可決した 意見書・附帯決議(要旨)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書

政府に対し、以下の項目について強く要望する。

①事前合宿の誘致等を通じた全国への効果波及努力②パラリンピック選手の専用トレーニングセンター新設等③スポーツを活用した街づくりや地域づくりに対する支援④国際空港の機能拡充やアクセス強化に向けた交通インフラの整備、ユニバーサルデザインの促進等、真に必要な社会基盤整備の計画的実施

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

(提出先) 内閣総理大臣・文部科学大臣・総務大臣・国土交通大臣

議案第11号 安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議

公園等に喫煙者が集中し地域の課題となっているため、次の事項についての適切な対応を求める。①「公園での喫煙対策の基本方針」を踏まえた分散型の喫煙所の確保②公園等への路上禁煙地区の指定にあたっての地域・関係機関との十分な協議と代替喫煙所の確保③2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた規制内容や「喫煙所の見える化」等の検討。

以上、決議する。



本会議における討論(要旨)

今定例区議会では、次の4件の議案を採決するにあたり、討論がありました。その要旨をご紹介します。

1. 千代田区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例

【反対の意見】

法律が「難病」を「障害」に位置付けたことを理由に「難病患者福祉手当」を所得・年齢制限がある「心身障害者福祉手当」に統合することは難病患者に不利益となり反対。(飯島)

【賛成の意見】

①難病対策の強化に向けた、国の取り組み方針に沿った内容である②本区における難病患者の生活状況を考慮した内容である、以上の点から賛成する。(松本)

2. 千代田区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例

【反対の意見】

①業種、業態、地域、主体、時間帯を問わず、客引き行為等を一切禁止するものである②条例制定の目的と実際の規制対象が著しく乖離している。以上の点から反対する。(木村)

【賛成の意見】

都の迷惑防止条例等との整合性を図りつつ、本区の特性を踏まえた独自の内容となっている、安全で快適なまちを実現するためにも大変意義のあることであり賛成する。(小林や)

3. 憲法の解釈変更に関する安倍首相の発言撤回を求める意見書

【反対の意見】

国を取り巻く安全保障環境が悪化する中、いかに平和、安全等を維持するか、この観点から集団的自衛権の憲法解釈変更を前向きに検討すべきと考えることから反対する。(戸張)

4. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書

【反対の意見】

震災被災者の生活再建を最優先に取り組むべき時に開催を口実に不要不急の大型工事はすべきでない。オリンピック憲章の視点が全く含まれていないため反対する。(飯島)

【賛成の意見】

大会成功に向け千代田区の環境整備を進め、地域の取り組みの支援が肝要。広い視点に立ち、東京オリンピックを望む多くの国民の意見を包含した内容であり賛成する。(鳥海)

平成26年第2回定例区議会は6月19日(予定)から開催します

本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。

開催当日、本会議は区役所8階の傍聴受付、委員会は8階の委員会室で、それぞれ住所と氏名をご記入ください。

どうぞ、お気軽にお越しください。



皇宮警察いきいきコンサート



委員会に送付した陳情（平成25年12月7日～平成26年3月19日）

陳 情 名	送付委員会 （ ）は参考送付
学校の歴史教育で、自由社か育鵬社の歴史教科書のどちらかを採択するように求める陳情	環境文教委員会
「自治基本条例」に類する条例の制定に反対なので制定しないように求める陳情	企画総務委員会
M I Wを廃止し、そのスペースを図書館の閲覧室や自習室等に活用するように求める陳情	企画総務委員会
千代田区内の河川等を清流のような水質にするように求める陳情	企画総務委員会
千代田区における喫煙所の絶対数不足解消に向けた改善を求める陳情	環境文教委員会
文化学院の位置変更届の不受理を求める陳情	(環境文教委員会)
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情について	(生活福祉委員会)
「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情	環境文教委員会
番町小学校隣接の高層マンション計画から子供たちの教育環境を守る事を求める陳情	企画総務委員会
学校給食の献立を可能な限り無農薬無添加の食材を使った和食にするように求める陳情	環境文教委員会
「猿楽町・三崎町」住民と企業を含む神田冠称反対賛成のアンケート調査を希望する陳情	生活福祉委員会
「猿楽町・三崎町」の町名にかかわる歴史の調査をして議論頂きたい旨の陳情	生活福祉委員会

平成26年第1回定例区議会 会期日程<会期24日間>

月／日	本会議・委員会関係日程	月／日	本会議・委員会関係日程
2／24	議会運営委員会	3／10	議会運営委員会
	本会議（会期の決定・区長招集あいさつ）		公共施設整備特別委員会
25	議会運営委員会		駅及び駅周辺環境整備特別委員会
27	議会運営委員会		商工観光施策特別委員会
	本会議（代表質問・一般質問）	11	議会運営委員会
28	議会運営委員会		本会議（議案の付託等）
	本会議（一般質問・議案の付託等）	12	予算特別委員会（総括）
	予算特別委員会		予算特別委員会（総括）
3／3	企画総務委員会	17	企画総務委員会
	生活福祉委員会		生活福祉委員会
	環境文教委員会		環境文教委員会
4	予算特別委員会	18	議会運営委員会
5	予算特別委員会（分科会）	19	議会運営委員会
6	予算特別委員会（分科会）		本会議（議案の議決等）
			オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

12月～2月の主な活動

月／日	日程	月／日	日程
12／16	商工観光施策特別委員会	2／13	企画総務委員会
17	区民集会運営協議会		生活福祉委員会
18	政務活動費交付額等審査会		環境文教委員会
25	議会運営委員会	17	〈平成26年第1回千代田区議会定例会告示日〉
	企画総務委員会	20	議会運営委員会
	環境文教委員会		政務活動費交付額等審査会
1／24	議会運営委員会	21	議会運営委員会
2／4	政務活動費交付額等審査会		商工観光施策特別委員会

■ 区議会図書室の図書も閲覧できます

区議会には、議会活動や議員の調査研究のために、図書室が設置されています。蔵書は、議会や行政に関する図書を中心に収集しており、区議会ホームページから図書の目録を検索することができます。

区民の皆さんのご利用をお待ちしております。

利用方法

閲覧には、事前の予約が必要です。

希望される方は、電話または区議会ホームページの「資料閲覧受付フォーム」で予約してください。担当者からご連絡いたします。

(定例区議会開会中等は、閲覧のご希望に添えない場合があります。)

閲覧予約先

区議会事務局調査係 TEL03-5211-4297



■ 「磁気ループ用受信機」の貸し出しについて

議場には、磁気ループを設置しています。本会議の傍聴にあたり、音声聞こえにくい方には「磁気ループ用受信機」を貸し出しています。

希望される場合は、傍聴受付または区議会事務局へお申し出ください。



メールマガジンを申し込んでみませんか！

区議会では、議会の最新情報をお届けする「区議会メールマガジン」を発行しています。お申し込みはとても簡単です。

区議会ホームページの「メールマガジンをお届けします」のコーナーからメールアドレスをご登録ください。お待ちしております。



「メールマガジン」をクリック



「メールアドレス」を半角で入力
「送信する」をクリック

本会議のインターネット中継を開始しました！

千代田区議会では「開かれた議会」を目指し、平成26年第1回定例区議会より、本会議のインターネット中継を開始いたしました。

これにより、傍聴に来ることができない方も、ご自宅のパソコン等で、本会議のライブ中継及び録画映像をご覧いただくことができるようになりました。

録画映像は、本会議終了後、おおむね2週間前後でご覧になれます。

注) 議会中継は、千代田区議会の公式の記録ではありません。

公式記録は、会議録検索システムからご覧ください。

議会中継に関する著作権は、千代田区議会が所有しています。映像・音声等の無断使用及び無断転載を禁じます。

詳しくは、「インターネット中継ページ」をご覧ください。

また、区議会ホームページでは、本会議終了後「議案の

審議結果など」のコーナーには各議員の賛否を一覧表にした議決結果を、「提出した意見書・要望書など」のコーナーには、国等へ提出した意見書や要望書を掲載しています。「区議会日程」のコーナーには、本会議や各常任委員会等の開会予定に加え、会議録及び資料を速報版として掲載しています。

(速報版は、正式な会議録とは異なる場合があります。詳しくは、「区議会ホームページ」をご覧ください。)

区議会ホームページ

<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp>

千代田区議会インターネット中継ページ

<http://www.kensakusystem.jp/chiyoda-vod/index.html>



議案の審議結果等（平成26年第1回定例区議会）															可…可決/否…否決/○…賛成/×…反対 欠…欠席/退…退席/除…除斥																			
議 員 名 等 議 案 名 等		出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	議決月日		
							うさみ 正記 革 ク	林 則 行 千 代 田	河 合 良 郎 千 代 田	は や お 恭 一 千 代 田	高 澤 秀 行 千 代 田	安 岡 けん じ 行 革 ク	永 田 壮 一 自 民	内 田 直 之 自 民	嶋 崎 秀 彦 自 民	小 林 た か や	寺 沢 文 子	岩 佐 り よ う 子 民	欠 員	大 串 ひろ やす 公	山 田 なが ひ で 公	小 林 やす お 自	松 本 佳 子 自	桜 井 た だ し 自	飯 島 和 子 共	木 村 正 明 共	中 村 つ ね お ネ ッ ト	高 山 は じ め 自	戸 張 孝 次 郎 自	鳥 海 隆 弘 自	石 渡 伸 幸 自			
委 員 会 提出議案	議案第11号 安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○													3/19		
議 員 提出議案	憲法の解釈変更に関する安倍首相の発言撤回を求める意見書	22	21	10	11	否	退	○	○	○	○	○	×	×			○	○	○		退	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	3/19		
	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○						×	×	○	○	○	○	○	3/19		
	オリンピック・パラリンピック対策特別委員会の設置について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○						○	○	○	○	○	○	○	3/19		
区 長 提出議案	平成25年度千代田区一般会計補正予算第3号	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19		
	平成26年度千代田区一般会計予算	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3/19	
	平成26年度千代田区国民健康保険事業会計予算	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3/19	
	平成26年度千代田区介護保険特別会計予算	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	は	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3/19	
	平成26年度千代田区後期高齢者医療特別会計予算	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	採	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3/19	
	千代田区公契約条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19	
	千代田区立花小金井運動施設条例の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19	
	千代田区青少年問題協議会条例の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19	
	千代田区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	加	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3/19
	千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	わ	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3/19
	安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例の一部を改正する条例	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3/19
	千代田区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例	24	23	21	2	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	り	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3/19
	千代田区立九段中等教育学校の入学金等徴収条例の一部を改正する条例	24	23	18	5	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	ま	×	×	×			×	×	○	○	○	○	○	○	3/19
	千代田区生涯学習推進委員等設置条例の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	せ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	神田一橋中学校机・椅子等の購入について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	ん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	神田一橋中学校棚・ロッカー等の購入について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
千代田区教育委員会委員の任命の同意について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19		
千代田区監査委員の選任の同意について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19		
千代田区行政監察員の選任の同意について（2件）	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19		
報 告	損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について																										2/28							

◆ 千代田区議会議員 条例定数25名 現員数24名 欠員1名